

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

討議年月日: 令和4年3月30日

公表: 令和4年3月31日

事業所名

	チェック項目	いいえ		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい			
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		設備基準を遵守している	
	2 職員の配置数は適切である	○		配置基準以上を配置している	個別指導クラスは1対1で配置するなど法令基準以上配置している
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		区の町作り条例に適合している	こどもの年齢に合わせて机、椅子を調節している
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		職員ミーティングで共有している	参加できなかった職員には書面等で確認できるようにしている
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年度末にアンケートを実施している	アンケート結果を業務改善に反映させている
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		事業所HPに掲載。事業所内に掲示	アンケート結果や改善目標を事業所内にも掲示している
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		予算確保も含め実施を検討中
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年度毎に研修計画を実施している	OJT、ケース検討会や内部講師による研修などを実施している。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		検査、観察、保護者情報をもとに作成	標準化された検査(WISCIV、ビネーV等)に加え行動観察、保護者面談からの情報等を総合してサービス計画を作成している
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		同上	同上
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		常勤、非常勤で話し合い立案している	各グループ毎にミーティングを行い立案している
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		こどもの年齢、発達により変化させる	年齢、発達、学校種別、保護者や子どものニーズにより見直し、継続課題でも内容を変化させるよう工夫している
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			コロナ禍で計画通りにはいかなかったが季節行事や外出などを工夫した
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		個別と集団を組み合わせている	個別指導クラスとグループクラスをニーズに応じて利用して頂いている
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		適宜時間を作り情報共有を図る	朝礼ミーティングを必ず行い、一日の流れ、動きを確認。各グループも事前に打ち合わせを行っている
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終業ミーティング時に情報を共有	終業ミーティングにより一日の流れ、動き、こどもの様子などを説明し、共有している
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回実行している	記録の書き方等の記入例を示し周知している。指導記録をとおして見直ししている
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		6ヶ月に一度必ず見直している	個別支援計画は6ヶ月に一度見直し、目標や課題の見直しを行っている
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			コロナ禍で実行できなかったが、地域交流の機会を工夫したい	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		参画している	担当職員、児発管、療育アドバイザーが参画している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			保護者をととして学校の状況や個別支援計画等の情報を共有している。いずれも保護者の了解を頂いている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている					
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		就学支援シートでの情報共有	保護者の依頼により就学支援シートを作成また必要に応じて園と情報共有をしている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			必要に応じて個別支援計画の情報提供している	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		センター職員に研修講師を依頼	センター専門職(OT,PT,ST、看護師)による研修を実施している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		地域施設利用機会を作っている	活動内で他施設と交流する機会は設けていないが日常生活内で地域施設を利用する課題設定をしている	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			区の事業者連絡会や近隣地域のネットワーク会議に参加している	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		利用時の保護者面談で共有	来室時の面談などで子どもの課題について共通理解ができるよう務めている	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		プログラム全体の中で支援する	ペアトレを独立したプログラムとしてはないが面談や保護者学習会等の機会をととして支援。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明	初回相談や契約時に説明をしている。また年度毎のオリエンテーションで変更点を説明している	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		面談や事業所内相談で支援	来室時の面談や事業所内相談をととして支援している	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		保護者学習会懇談会を実施	コロナ禍で実行は1回しかできなかったが、来年度は複数回を予定している	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			重要事項説明書に内外部の相談窓口を記載したり掲示用に分かりやすい図を作っている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		スプラウト通信を発行	活動の概要や行事予定等を記載した「スプラウト通信」を2ヶ月に1度発行している	
	35	個人情報に十分注意している	○		規定、誓約書等	事務室入り口の施錠、鍵付き書庫設置や書類取り扱いについて職員に徹底している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		療育時の面談や環境設定	子どもの特性に合わせて、絵カードなどの視覚支援や意思疎通ツールを利用している。保護者には面談や連絡帳を利用している	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			招待行事は部屋が狭くできないが、地域施設に出かけるプログラムは工夫したい	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		策定している	緊急対応のフロー図を配布して周知している 感染症対応では研修と書面で徹底している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		グループに応じ訓練を実施	次年度は全グループで実施する
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待防止マニュアルに沿っている	虐待防止委員会を設置するとともに防止の 掲示や人権に関する職員研修を実施
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		契約時に説明 身体拘束は基本的に行わない	基本的に行わないが、教室入り口がバス通りに面していることから、危険防止の為他に手段がない場合に限り拘束を行う場合もあることを保護者や子どもに説明している。またその状況の記録を残すことを周知している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			アレルギーのあるこどもの場合、現況調査表で確認するだけでなく、医師の指示書等のコピーを提出して頂いている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			各ミーティング時に話し合ったり、報告書を作成して共有している。事例集を作成し職員研修にも活用している